

教科名 (科目名)	国語科 現代の国語	履修学年	1 年	学科	普通・フロンティア 科
		単位数 (週当たりの授業時数)			2 単位

◆何ができるようになるか (教科・科目の目標)

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	言葉の特徴や使い方に対する知識や、文章中の情報の扱い方に対する技能、言語文化に関する教養など、実社会に必要な国語の力を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
評価方法	○定期テスト・単元テスト ○小テスト	○定期テスト・単元テスト ○話し合い・討論・報告・発表 ○意見文・レポート・小論文	○ノートやレポート等の記述 ○自己評価や相互評価 ○授業の発言や行動の観察

○観点別学習状況の評価の組み合わせと評定 (概ね次の表のとおりとする)

観点別学習状況の評価	得点率	評価の組み合わせ	評定
A	100~70	AAA	5
		AAB	
B	69~40	ABB (AAC)	4
		ABC BBB	
C	39~0	BBC (ACC)	3
		BCC	
		CCC	2
			1

◆何で学ぶか (教材等)

【教科書】「精選 現代の国語」(第一学習社)
 【副教材】漢字プラス語彙2040
 ニューフェイス 現代文1 (第一学習社)
 【その他】学習プリント

◆どのように学ぶか (授業方法、学習方法)

○小テストを通して、言語事項などの知識・技能の定着を図る。
 ○グループでの話し合いやレポート作成などの言語活動を通して、思考力・表現力・判断力の育成を図る。
 ○自己評価や相互評価を通して、自己調整能力の向上を図る。

◆いつ、何を学ぶか（学習計画・内容）

時期		学習内容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
1 学 期	4月	○物事の捉え方（自己と他者） 「『本当の自分』幻想」	○単元テスト ○定期（単元） テスト	○発表・プレゼン ○レポート	○ノートやレ ポート等の記述 ○自己評価や相互 評価 ○授業の発言や行 動の観察
	5月	○人間と文化（比較文化） 「水の東西」 ○論理分析 「対比」「具体と抽象」		○レポート	
	6月			○定期（単元） テスト	
	7月			○定期（単元） テスト	
2 学 期	8月	○言葉と情報（言語） 「もとのことば」 ○社会と人間（社会・政治） 「フェアな論争」 ○論理分析 「事実と意見」「推論」	○小テスト ○単元テスト ○定期（単元） テスト	○発表・プレゼン ○レポート ○単元テスト ○レポート	○ノートやレ ポート等の記述 ○自己評価や相互 評価 ○授業の発言や行 動の観察
	9月			○レポート	
	10月			○単元テスト	
	11月			○定期（単元） テスト	
	12月			○定期（単元） テスト	
3 学 期	1月	○現代と社会（グローバリズム） 「グローバリズムの『遠近感』」 ○論理分析 「主張と根拠」「主張と反論」	○小テスト ○定期（単元） テスト	○発表・プレゼン ○レポート	○ノートやレ ポート等の記述 ○自己評価や相互 評価 ○授業の発言や行 動の観察
	2月			○定期（単元） テスト	
	3月			○定期（単元） テスト	